

第37号 しげの 青少年育成会報



発行人 滋野地区青少年育成協議会

印刷所 小宮山印刷

後藤育成会長就任挨拶

滋野地区青少年育成協議会会長

このたび、滋野地区青少年育成協議会会長に就任いたしました。片羽の後藤富美男でございます。微力でございますが一生懸命頑張っております。滋野地区の子どもたちが、元気で明るく、心豊かな子どもに成長するようにを、スローガンに育成会の活動を行っていく所存です。

ここで今年度の主な育成会の活動を紹介します。

①東御市子供フェスティバルへの参加、子供たちにバルーンアート(風船)で動物などいろいろなものを作ってもらい、物作りや工夫する楽しさを感じてもらいました。(五月十四日)

②ジュニア野外体験学校へ参加、一泊キャンプのなかで、飯ごう炊飯、ウオークラリー、クラフト作り、キャンプファイヤー、竹パン作りなど子どもたちは峰の原の大自然の下、沢山の体験をし、沢山の友達

ができ、遅く大きく成長しました。(七月十六・十七日)

③夏休み不思議発見ツアーPTAの皆さまが運営し、上田創造館でプラネタリウムでの星座の観察、いろいろな実験、物作りを楽しみ科学の面白さを学んできました。(八月三日)

ここまででは実施済みです。

④魚つかみ大会、八幡池に放流した魚を捕まえ、さばいて、焼いて、食べるを通してチームワークや、命、食べ物大切さを感じてもらいたいと思います。(八月二十八日)

⑤滋野ふれあいの集いの中で「ふれあい広場」、を開催します。何をやるかは子供たちが自主的に決め運営します。育成会は黒子役に徹し協力します。一つのイベントを行う大変さや成功の喜びを感じてもらい地区住民の皆様との触れ合いも大切にしたいと考えま

す。(十月二十四日)

⑥史跡めぐり、東御市内の史跡を訪れ、歴史を学び郷土の素晴らしさを感じてもらい、そして、大人も参加していただき、世代間の交流も図っていきたいと思います。今年は十一月十三日に「和」地区の史跡巡りを予定しています。

最後に育成会の活動に対してご支援、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。就任の挨拶といたします。



スポーツ少年団

退団式

三月二十七日(日)滋野コミュニティセンター多目的ホールに於いて、スポーツ少年団の退団式が執り行われました。

以下、退団に当たりまして御挨拶を頂きましたが、紙面の都合上二名の児童の方の挨拶を紹介いたします。

感謝の気持ち

ぼくは、滋野スポーツ少年団には、二年生の時に入団しました。そのときはルールもよく解らなくて、何をやってよいのか分かりませんでした。でも、だんだんルールが解ってきて、キャッチャーをやりたいと三年生の時に思い始めました。そして、キャッチャーをやらしてもらえることになって、キャッチャーをやったら「とてもおもしろいな」と、思いました。高学年になり、試合も増えてきたけれど、ぼくたちのチームは、最初は試合に勝つことができませんでしたが、でも毎週練習するうちにチームがまとまってきた、だんだん勝てるようになってきました。このように少しずつ強くなれたのも、監督をはじめ、沢山のコーチの方々が支えてくれたから強くなったと思います。本当に有難うございました。五年生以下のみなさんも、大変なこともありますが、頑張ってください。

感謝の気持ち

ぼくは、二年生の時からこの滋野スポーツ少年団に入りました。僕たちが入った時、学年で四人しかいませんでした、でも、三年・四年と徐々に増えて行きました、でも今は少なくなり八人しかいません。でも、僕がここまで野球を続けることが出来たのは、お父さん、お母さんそして監督、コーチのおかげでした。

お父さんお母さんには、ユニフォーム・バットなど野球で使う物を揃えたり、練習場や試合場まで送り迎えという大変なことまでやっていただきました。監督、コーチたちには練習の時そして試合の時などには、アドバイスをしていたいただきました。このようにたくさんの人に支えられて、ぼくは助けられて、野球を続けることができました、本当に有難うございました。



いつも
ありがとう!

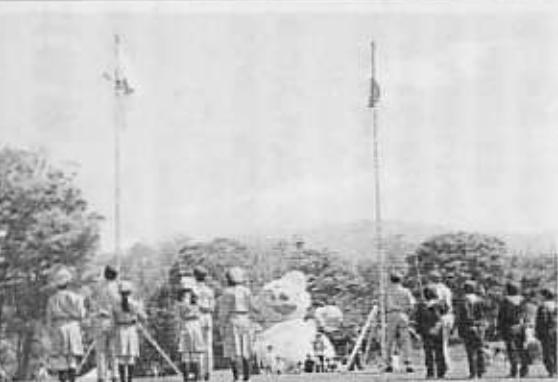


子どもフェスティバル

五月十四日(土)第八回子どもフェスティバルが東御中央公園芝生広場で行われました。快晴の空のもと、滋野小金管バンドの演奏を合図に各コーナー・ブースが開かれ、滋野地区育成会が用意したパルーンアートのコーナーも昨年の倍の風船を用意したが、十一時過ぎには終わる盛況ぶりでした。

楽しかった子どもフェスティバル

今年の子どもフェスティバルはとても楽しかったです。



思い出に残った子どもフェスティバル

思い出に残った



子どもフェスティバルが始まる前から会場にいました。なぜかと言うと、今年も、滋野小学校金管バンドがオープニングの曲を演奏するからです。

一曲目は「シング」です、音が高い部分もあるし、低い部分も有ります。二曲目は「聖者の行進」です、この曲は穏やかな曲です。三曲目は「ドラエモン」です、この曲は特に音が高い曲です。

その後、玉送りゲームがありました、玉が上から来たり、下から来たりして面白かったです。ゲームが終わって私と友達三人で会場を回っていたら、ペンダント作りがあったので作ってみました、うまく作れました。その後、「わたあめ」をもらいにいったら、大きな「わたあめ」をくれました、一人では食べきれなかったので、三人で食べました、おい

しかったです。あっという間に時間がたつてしまいました。一時二十分から木工のイスが当たるじゃんけん大会があったので、出たら負けてしまいました、少し残念でした。子どもフェスティバルがあるから友達と、もっと仲良くなれました。



日帰りキャンプ

ジュニア野外体験学校日帰りキャンプが六月十九日(日)に、須坂峠の原青年の家で行われました。



日帰りキャンプに

参加して

六月十九日に、ジュニア野外体験学校の日帰りキャンプがありました。

キャンプ場は、須坂青年の家と言うところですが、そこへは市のバスでいきました。着いてから大人の方の話を聞いてから、昼食の準備をしました。昼食は、本番の夜に作る

カレーと、サラダを作りました、野菜がたくさんあって切るのが大変でした、なので、カレーが出来上がるのに時間がかかりました、でも、みんなで作ったカレーはおいしかったです。

昼食のかたづけをしてから、テントの設営をしました、テントは湯の丸のキャンプ場よりも、大きかったです。その分立てるのが大変でした、でも、班の人と協力して立てることが出来ました。

日帰りキャンプで、テントや、カレー作りなどで班の人と協力できたのでよかったです。



ジュニア野外体験学校

ぼくは、六月十九日、日帰りキャンプに行きました。場所は須坂青年の家です。

みんなと、バスで行きました、はじめに班のみんなとご飯を作りました、カレーを作った食べました、外で作るカレーは、家と違う味でおいしかったです。カレーを作るときに、まきを自分たちで割って、そのまきで火をおこす時に使いました、あまり体験できない事が体験できてよかったです。

次にテントの設営をしました、これは、次の宿泊キャンプのための練習でやりました、うまく張れました。

次にクラフトをやりました、クラフトでは、ゴムとストローやビーズを使って作る工作をやりました、ぼくのは、そんなに飛ばなかったけれど、友達は遠くまで飛ばせてすごかったです。

最後に班ごとにかたづけをやって帰りました。

今回の野外キャンプでは、いろいろな体験ができたのでよかったです、この経験を生かして、今度キャンプがあったら役立てたいです。



ジュニア宿泊体験学校

七月十六日(土)、十七日(日)

日帰り体験学校と同じ場所、須坂青年の家にて宿泊体験学校を、日帰り体験学校に参加した生徒が、気持ちを新たに、新しいプログラムに挑みました。宿泊体験を通して自分に自信がついたのではないでしょうが。



宿泊体験学校に行つて

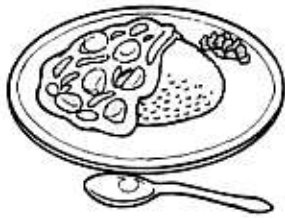
キャンプの前日は楽しみでなかなか寝つけませんでした。そして当日、朝早く中央公民館に集まってきました。バスの中では寝ていた人もいました。そして、キャンプ場の須坂青年の家に着きました。

最初に、荷物をテントに置いて、キャンプ場周辺を、問題を解きながらウォークラリーをやり、ラリーの途中で親がつくってくれたお弁当を食べました。そして、ラリーの後半みんな頑張つてキャンプ場に帰ってきました。



一休みしてから、夕ご飯を作りました。夕ご飯はカレー、お好み焼き、フルーツポンチ等です。御飯のあとはキャンプファイヤーをしました。この班の出し物は怖い話でしたが、あまり怖くはありませんでした。次に、就寝の準備をしました。しっかりと歯磨きをして寝ました。テントの中はとても暑くてあまり寝つけませんでした。

次の日は、又早く起きて朝飯を食べました。朝飯は、自分で作ったパンと、コーンスープでした。その後は、片づけをして工作(クラフト)をしました。今回の工作は、木を使ってトンボを作りました。ホットボンドでくっつけているので、やけどをする人もいました。ぼくはやけどもしないで、きれいなトンボを作ることが出来ました。そしてみんなバスに乗って帰りました。親が公民館まで迎えに来てくれて、一緒に帰りました。大変だったけれど楽しかったです。



キャンプで楽しかったこと

私は七月十六・十七日に野外体験のキャンプへ行きました。私は昨年からのこのキャンプをやっています。昨年のキャンプ

はみんなでご飯を作ったり、キャンプファイヤーをしたりしてとても楽しかったです。なので、今年もやりたいなと思ってやりました。

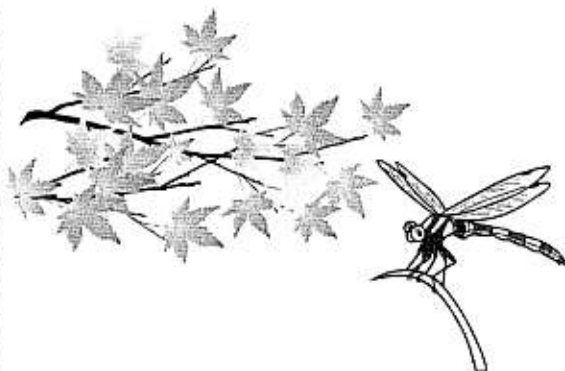
今年のキャンプも楽しかったです。特に楽しかったことは四つあります。一つ目はハイキングです。いろんな問題をグループで協力して解いて歩き、途中でご飯を食べ、ゴールはみんな手をつなぎながらゴールしました。よく解らない問題もみんなで解けたし、長い距離暑くて大変だったけれど、頑張って歩いてよかったです。

次に楽しかったことは、キャンプファイヤーです。自分たちのグループは怖いはなしをやりました。かまないように、怖い感じで読むなどの工夫をしながら発表しました。みんな「怖い」と言ってくれた人もいたのでとてもうれしかったです。他の班のなぞなぞや、劇、怖い話もとても面白かったです。その後、フォークダンスで盛り上がり、楽しんでました。

テントで寝て休んでから朝ごはんの用意をしました。竹パンがすごくカリカリでおいしかったです。家でも作ってみたいなと思いました。レクもやりました。自然の物(植物など)を

たくさん見つけられたし、自然でしかできないことなども体験できてうれしかったです。

来年は中学生になり、このキャンプはできないけれど、体験したこと、知りえたことなどを生かして頑張りたいなと思いました。



編集後記



冒頭、新会長の挨拶の中にありました。十一月十三日「日曜日」に予定している、史跡巡りへ大勢の皆様のご参加を

お待ちしております。参加希望者は、左記のところまでお申し込みをして下さい。

滋野青少年育成会 23年度役員 よろしくお願ひします。

会長 石
副会長 大屋
" 中屋
" 別府
幹事 原
" 聖
" 乙女平
指導員 王子平
地区役員 PTA会長
赤片 岩羽井
櫻 小学校子供部

PTA会長
PTA副会長
小学校子供部

